



実学主義掲げ、地域と共に50年。 国内外で活躍する人材を育成

崇城大学



池田キャンパス中庭での集合写真(写真中央、黒スーツ姿が中山峰男学長)

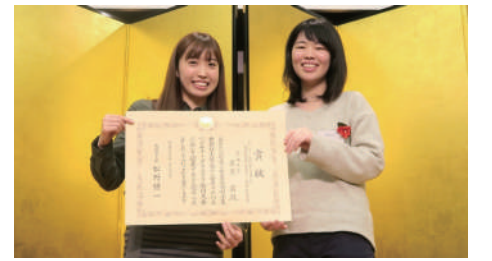
今年創立50周年を迎える崇城大学。開学以来、実学主義を貫き、多くの優秀な学生を世に輩出してきた。近年では自立した人間形成を目指した起業家教育の推進、国内エアラインへ毎年優秀なパイロットを送り出す宇宙航空システム工学科航空操縦学専攻の開設など、他に類をみない魅力ある大学へと成長を果たしている。



初年次教育の一環で開催した「AIオセロ大会」。優勝の賞状を手にする是永拓海さんらに優勝チームの面々と西宏之情報学部長



英語学習施設SILC(SOJO International Learning Center)の英語ネイティブ講師陣。学生の英語によるコミュニケーション力向上を授業内外でサポート



国内で開催された主要なビジネスプランコンテストで華々しい成績を取ったチームciamo(古賀碧さん(左)と後藤みどりさん(右))

入学時から早期の就職支援で 就職率100%を達成

2013年から、98%以上の高い就職率を誇る崇城大学は、今年就職希望者就職率100%を達成した。

年間を通じて、段階的に組まれるガイダンスによる就職意識の向上、基本的なキャリア形成の指導、就職活動の流れの理解、接遇・ビジネスマナーの習得、業界研究、就職体験など、早期から就職活動への意識付けを図る充実した支援体制が高い就職率を支えている。

崇城大学の中山峰男学長は「本学の就職率の高さは、実学主義が背景にあると感じています。与えられたもので満足せず、自ら進んで学び、その知識を実社会で生かしていくという姿勢が今の時代に求められているからではないかと感じています」と語る。

自ら進み学ぶことを入学時から意識してもらうために初年次教育に力を入れている。今年度、情報学部では初のAI(人工知能)を使ったオセロ大会を5月に実施した。新入生を対象とした新たな研修サポートプログラム「トリプル」の一環で、学び合う仲間を作る「新入生成育プログラム」、学部の特徴を深く理解する「宿泊研修」、人工知能で勝負を競う「AIオセロイベント」の3つからなる。

また、グローバルな人材育成にも力を注ぐ同大学では「使える英語」の習得に向けた英語学習施設「SILC」を開設している。現在17人の出身国がさまざまな英語ネイティブ講師が在籍し、学生

個々のレベルに合わせた自律学修を支援。また、オンライン学習プログラム「SOJO Moodle」を活用し、スマートフォンや自宅のパソコンなどからいつでもどこでも英語学習を可能にしている。「海外で仕事をするためには英語でのコミュニケーションが欠かせません。その手段として使える英語の力をこのSILCで身に付けて欲しいと考えています」。

ビジネスプラン全国大会で 文部科学大臣賞を受賞

今年3月に開かれた日刊工業新聞社主催の「第13回 キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」で、崇城大学起業部のチームCiamo(シアモ)が、テクノロジー部門で最も優れたプランに贈られる文部科学大臣賞・テクノロジー部門大賞を受賞した。

チームCiamoはNEDO起業家プログラム2016で優秀賞、経産省Univercity Venture Grand Prixでアントレプレナーシップ賞を受賞するなど、国内の数々のビジネスプランコンテストで既に高い評価を得ている。

大手エアラインも注目 国内唯一の環境から優秀なパイロットを輩出

工学部の宇宙航空システム工学科航空操縦学専攻は、国内のパイロット養成課程を持つ大学では唯一、国土交通省から単発・双発の訓練機による航空機使用事業所許可を受けている。実習機として、セスナ(単発機)10機とバロン(双発機)3機を所有し、元国際線パイロ

ットなど経験豊富な教官の下での操縦訓練に加え、フライトシミュレーターによる模擬飛行訓練などの地上訓練施設も充実している。空港滑走路と大学施設が隣接しているなど、飛行訓練用の教育施設としては国内に例のない恵まれた条件を備えた教育環境は、各エアラインからも高い評価を得ており、卒業生の多くが毎年大手エアラインへの就職を果たしている。



profile

中山 峰男 学長

なかやま・みねお / 1947年9月22日生まれ69歳。洛々豊高校一熊本大学工学部卒。趣味はゴルフ。71年積水化学工業入社。80年4月に(株)君が瀬学園に入り、89年法人課長、93年熊本工業大学附属情報技術専門学校校長(現崇城大学専門学校)、97年法人局長、03年(株)君が瀬学園理事に就任。03年12月1日(株)君が瀬学園理事長、崇城大学学長、(株)文徳学園理事長就任

DATA

所在地	〒860-0082 熊本市西区池田4丁目22-1
T E L	096-326-3111
設立	昭和24年4月電気・電波学校創立、昭和42年熊本工業大学設立、平成12年熊本工業大学から「崇城大学」に名称変更
学部構成	工学部5学科、芸術学部2学科、情報学部1学科、生物生命学部2学科、薬学部1学科、大学院工学研究科博士後期課程6専攻、修士課程7専攻、大学院芸術研究科博士後期課程1専攻、修士課程2専攻、大学院薬学研究科博士課程1専攻
学生数	約3670名
関連機関	DDS(Drug Delivery System)研究所、エネルギーエレクトロニクス研究所、応用微生物研究所、衝撃先端技術研究センター、空港キャンパス、崇城大学専門学校、崇城大学ギャラリー